

ご 注 意

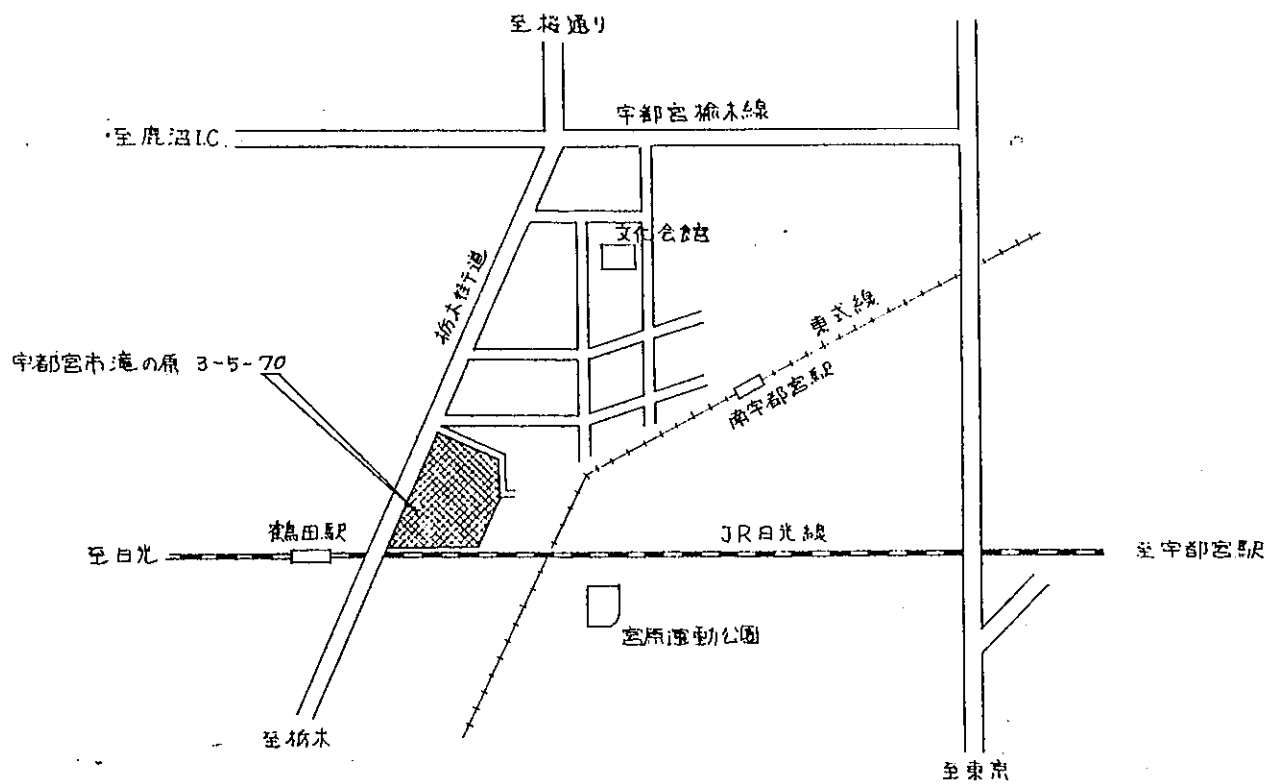
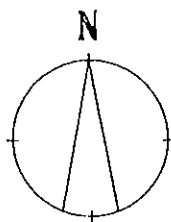
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

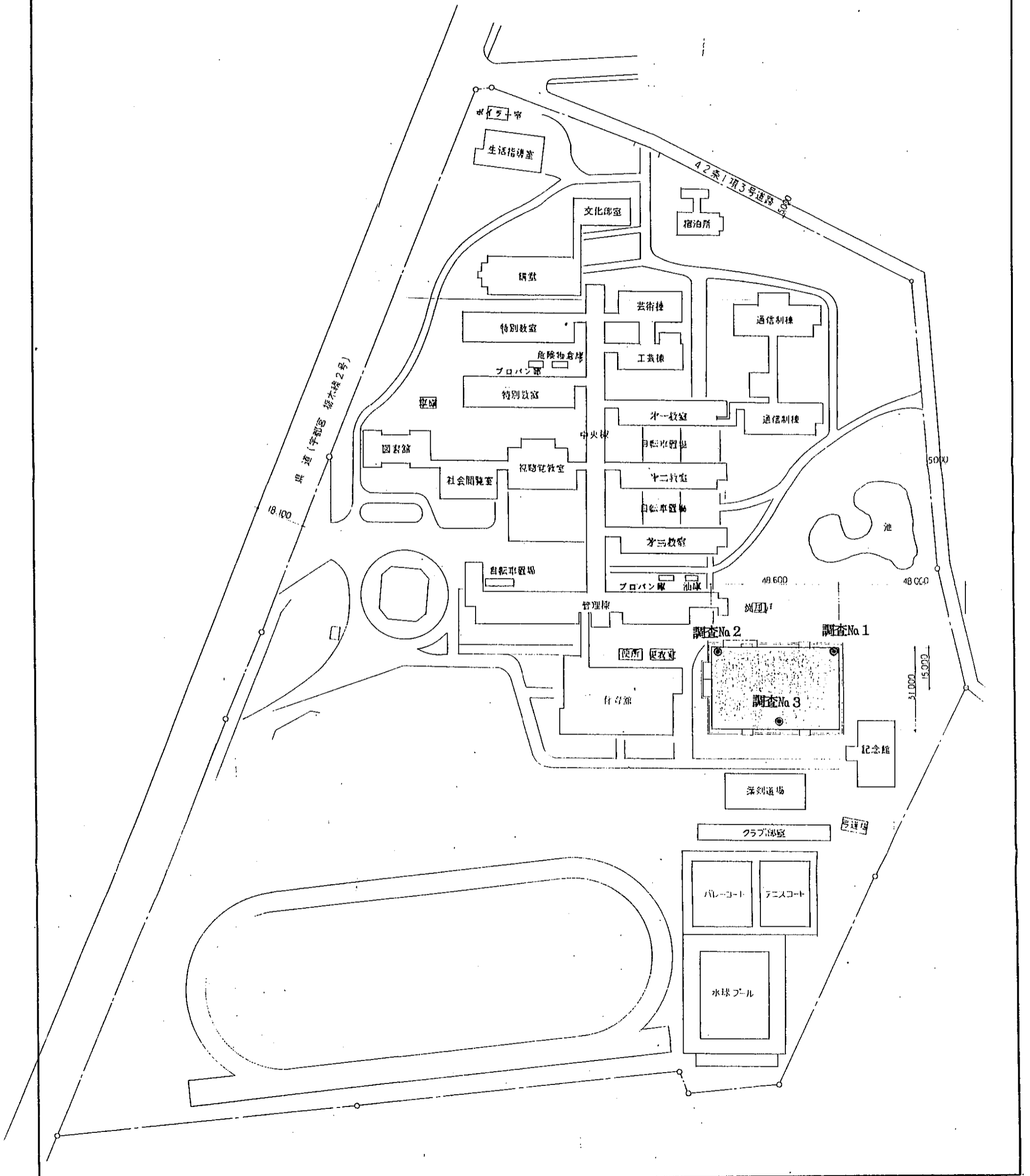
栃木県土木部建築課

案内図



地質調査位置図

● ボーリング地点



柱状 - B A S E

第 1 図 土質柱状図

調査名 宇都宮高校体育館兼講堂新築工事地質調査
 調査位置 宇都宮市滝の原3-5-70
 地点番号 No. NO.1 標高 9.678 m 調査年月日 年 月 日~ 月 日
 ボーリング方法 ロータリー 式
 孔内水位 GL-5.40 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験 (N 値)						
									深 度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数			10	20
									10	20	30	40	50		
1	9.28	0.40	0.40	△		盛 土	褐色	ロームの盛土							
2	8.28	1.40	1.00	△		表 土	黒褐色	クロボク、草の根混る	1.15	5	1	2	2		
	7.88	1.80	0.40	△		ローム	褐色	下部鹿沼軽石粒混る	1.45	30	10	10	10		
3	7.18	2.50	0.70	△		軽 石	黄褐色	鹿沼軽石層 有機物混る 粘性強い 4.40m付近少量砂混る	2.15	1	1				
									2.45	30	30				
4									3.15	1	1				
									3.45	30	30				
5	4.98	4.70	2.20	△		粘土質ローム	暗褐色		4.15	2	1	1			
									4.45	30	15	15			
6	4.28	5.40	0.70	△		砂質ローム	暗褐灰色		5.15	9	2	2	5		
	3.83	5.85	0.45	△		細 砂	暗灰色		5.45	30	10	10	10		
7	3.08	6.60	0.70	△		砂 礫	茶褐色	φ30~70mm主体の礫	6.15	45	15	14	16		
	2.88	6.80	0.20	△		細 砂	茶褐色		6.45	30	10	10	10		
8								主体礫φ30~70mm 8.00~9.00m φ30~50mm主体の礫	7.15	50	19	21	10		
								10.00m付近漏水あり	7.37	22	10	10	2		
9								9.00~10.00m φ30~50mmの礫主体	8.15	50	20	20	10		
									8.37	22	10	10	2		
10									9.15	50	35	15			
									9.29	14	10	4			
11	-0.67	10.35	3.55	△		砂 礫	茶褐色		10.15	50	20	30			
									10.32	17	10	7			

柱状 - B A S E

第 2 図 土質柱状図

備考

調査名 宇都宮高校体育館兼講堂新築工事地質調査
 調査位置 宇都宮市滝の原3-5-70
 地点番号 No. NO.2 標高 10.023 m 調査年月日 年 月 日~ 月 日
 ボーリング方法 ロータリー 式
 孔内水位 m 担当者名

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験 (N 値)					
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数			
									10	20	30	40	50	
1						盛土			1.15	23	10	7	6	
2	8.42	1.60	1.60			ローム	褐色	2.00mから鹿沼軽石粒混る	1.45	30	10	10	10	
3	7.87	2.15	0.55			軽石	黄褐色	鹿沼軽石粒	2.15	2	1	1		
4	7.02	3.00	0.85						2.55	40	20	20		
5						粘土質ローム	褐色		3.15	1	1			
6	5.52	4.50	1.50			砂質ローム	暗褐色		3.55	40	40			
7	4.62	5.40	0.90						4.15	4	1	1	2	
8									4.45	30	10	10	10	
9									5.15	10	2	2	6	
10									5.45	30	10	10	10	
11									6.15	45	10	13	22	
									6.45	30	10	10	10	
									7.15	50	14	22	14	
									7.39	24	10	10	4	
									8.15	50	25	25		
									8.31	16	10	6		
									9.15	50	50			
									9.18	3	3			
									10.15	50	21	29		
	-0.28	10.30	4.90			砂礫	暗褐色		10.30	15	10	5		

柱状 - B A S E

第 3 図 土質柱状図

調査名 宇都宮高校体育館兼講堂新築工事地質調査
 調査位置 宇都宮市滝の原3-5-70
 地点番号 No. NO.3 標高 10.04 m 調査年月日 年 月 日~ 月 日
 孔内水位 G1-5.50 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験										
									深度 (m)	N 値 回	10 cm 毎の 打撃回数			(N 値)					
											10 cm	20 cm	30 cm	10	20	30	40	50	
1	9.54	0.30	0.30			盛土	暗褐色	クロボク											
2	8.14	1.90	1.40			ローム	褐色		1.15	3	1	1	1						
3	7.54	2.50	0.60			砂質ローム	暗褐色	鹿沼軽石粒混る	1.55	40	15	15	10						
	6.44	3.60	1.10			軽石	黄褐色	鹿沼軽石粒	2.15	3	1	1	1						
4									2.45	30	10	10	10						
									3.15	1	1								
5	5.04	5.00	1.40			粘土質ローム	茶褐色		3.55	40	40								
	4.64	5.40	0.40			砂質ローム	暗褐色		4.15	4	1	1	2						
6	4.29	5.75	0.35			細砂	暗褐色		4.45	30	10	10	10						
									5.15	7	1	2	4						
7									5.45	30	10	10	10						
									6.15	50	22	28							
8									6.34	19	10	9							
									7.15	50	22	18	10						
9									7.40	25	10	10	5						
									8.15	50	23	17	10						
10									8.42	27	10	10	7						
									9.15	50	50								
11	-0.23	10.27	4.52			砂礫	暗灰色		9.23	8	8								
									10.15	50	35	15							
									10.27	12	10	2							